

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

第288号

2011年6月1日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

6・9比例定数削減反対集会 いよいよ来週！

議会制民主主義、改憲めぐる動きの中、集会成功の意義強まる

議会制民主主義破壊や改憲をめぐる動きが急になるなか、比例定数削減のねらいが最終的には改憲にあることから、「6・9集会」の意義が深まっています。

報道によると自民党は、「一票の格差」是正を理由に公選法改正案を準備し、民主党、公明党とも調整をすすめています。この自民党案は小選挙区定数を5県で減らし295とするもので、もともとは小選挙区改革とあわせた比例区定数30減めざす細田博之自民党政治改革本部長による「改革案」の一部です。今回は、比例定数削減に反対する公明党に配慮して「選挙区の定数削減を先行」（「産経」5/27）させるもので、比例定数80減を掲げる民主党と共に、「2大政党」で議席の独占をねらうものです。

主な動きは以下のとおり。5月24日の衆院議運理事会では民主党理事が「参院にも規程ができたので同時にスタートを。委員選任をすすめたい」と提案、27日には前原誠司前外相を会長とする民主党憲法調査会が活動を開始し、来年3月に改正案を取りまとめるとしています。また安倍晋三、古屋圭司（以上自民）、小沢鋭仁、長島昭久（以上民主）各議員らが呼びかけ、改憲発議要件を国会議員「過半数」に引き下げようとの「憲法96条改正議員連盟」が近く結成されます。

「何はともあれ参加してみよう」 高まる期待 6・9集会

こうしたなか、「6・9 比例定数削減に反対する大集会」が開かれます。「『大震災後の政治の行方一大連立、比例定数削減』（渡辺治講演）をききたい」「国会の動きを知りたい」「大震災後の国民の考えや変化について考えたい」など、期待が高まっています。集会は、6月9日（木）午後6時30分から「なかのZEROホール」で。主催は、全労連、東京地評、自由法曹団、憲法会議などが参加する実行委員会。実行委員会は団体や労組を次つぎ訪問、参加を呼びかけています。

また集会の取り組みと呼応し、憲法会議には、群馬憲法会議や全生連などから比例定数削減反対の署名が届けられています。

「君が代」不起立なら教職員免職」 大阪府議会に違憲条例案

橋下知事とその与党「大阪維新の会」は、府議会（6月3日閉会）に「君が代」斉唱で、起立を強制し、不起立の教員は懲戒免職にする条例の強行をねらっています。これに対し、大阪労連、大教組、大阪憲法会議など地元、自由法曹団など全国からも「憲法違反」「撤回せよ」「採択するな」の声が広がっています。